

翻訳 翻譯 (いのせぬ)

翻譯(英)

二 失敗

失敗(失敗)

率(樂樂體質演變の第11段)

吳謨娘(アーモンド大狀共風無演變)

鳳樓韻(アーヴィング大狀共風無演變)

緣綠錄

田象徵

術述

土周影調週

金鋪金(鑄)

生醋造

唐糖

書瓶瓶(契)契裏潔

号

中角解触

才才財財

一環還遠國

東專傳轉國惠德

四 当隱種 無對 布拂拂 漢隱拂 等

【律津建健讀 吾郡群 謂康達 諷捨事 等淨誦 妻食飮は

かのあが 八、參照】

虫標識

【蟲序等(かのあが)】

日圓讀

月月部 肉部 齢部 (五參照)

日日部

日歐羅讀 植

【蟲序等(かのあが)】

日具畜

日譽

組立を表べる

峰略(峰翠をやむらく)

默勵

、者煮暑署者都結諸

寬逸 恐築殺

奥歴歷

一徵慈 軟隆德

黃橫廣 漢曉難 勸謹

その他 聽聽 故 際

(3) 運筆がやわらかいために画数の減少がある

「 成盛誠友

曰 溫

會場會場

練鑄鑄 漢動 黑點體

母 每經海 海 故繁 毒

【中村おとこの筆か】

一 盡

藏職

口 滴揭題

眞節 既慨慨 鄉響 館 郎廊朗 飲飯飼節飽餓館

亞謙

此普譜 魔戲靈(靈) 懸韻

脚部

夢黃模廣革繩酒墨寶塔

敬鑄鑄

募臺募募暮模膜

難曉漢 勸謹

獲獲護

卉 奔噴噴 嘴曉

錢錢錢

罪剩(垂頭禮いのがれ)
更劍檢檢驗

申搜

斗來從絶

士鑑(裁裁鑑心のあが)

同興

田記題詠

日寶(步步は少い、畫第11案は少い)

ム強【風はもとのあが】

尺畫(畫第11案)

4 画数の多いもの

口 刺策

少 步歩

巳 危篤醫脉 犯範 遷

止 延鑄

丁 土版

酉 醋配醋酪醋酸醜酒 猶尊遵

午 回停高稿稿稿稿(回せんのあが)

戌 充勉晚速(だいじゆやといふ。)

5 類似の形に説明されたもの

口 已謙國國國國(已謙がこなが。)

」 世謙國直直植殖置實實實縣縣

人 内納 丙炳病 肉膚

へ 金斜 懈諭輪(企念輪)になつて。)

市 肺(市肺)になつて。)

リ 懈諭輪(包)

力 索(趨勢勢要務勞勢 下にハガカ)

(分離 下にハガカ)

ア 打炭(石炭煙)になつて。)

一 頁 瀬頬

ク 危免勉曉透 象豫 曲経 角解触 括負 因筋解源

拜 拔髮

オ 友 術述

少 步涉(砂始分省等)になつて。)

月 月朗期明照鏡(月)

服勝勝勝輪 朝潮 前 懈諭輪

肉部 有賄滑隨體直 胎剖消確 絹 寸微撤 散媚 能態寵 胶筋湖

骨髓滑

青靜情暗清精謂

崩

林 髮歷 疲繫纏

四 妊婦和胎故障

包 通

抱抱胞胞(心の胎)

泡 泡胞胞 過

選選(心の胎)

犯範

二 胎部 胎觀獄(心の胎)

一 六爻校較郊効 山澤山澤網罟院 夜雜辟經辭 未統絕

育徵撤 流疏 積

方放倣施旋旅族旗遊坊妨紡肪訪防 玄音簫弦 率擁歟

文紋駁 对 声則濟 坑抗抗 京就涼鯨 享郭熟 停 高稿

蒙 媒謾謾 壇 離 夜液 衣裳裂裝製龍裁裏(心上心の胎)

立端位泣粒怒

競 倍培歸宿部詫

晝韻曉鑽 繼聆識 章彰障 境鑽 意憶憶 章鑽 潤 鑽

辛穿群蟲避避 新新親 接

商 敵嫡摘滴通 帝締 傍

產頸 奇寄騎

被補裕裸復

二

禁邪惡

既懲懲 遊 偉緯連 舞侏勝

六 第二案として擧げた子体を分類してある。心の胎の事例である。

(音韻分析の結果を記す。)

1 部分語に接する形態を示すもの

解 勢 國 器 館

2 部分語に接するもの

縣 壽 藥 專 國 傳 痘 痘 痘 痘 痘 痘

3 省略した上で演繹が成り立つもの

條 環 懐 取

4 ハの形態を便化したもの

社狀裝束將服往

金 貨 采 繩

肺通體 經絡醫雜【経絡医学の別称】

肺經經脈經絡經絡

燥燥 電電 插通

【品頭語】森透探學繩はもひのあがひ

醫學醫醫醫醫醫

學

靈鏡 靈虛 様

註醫點驗驗

鐵

5 ハで接続部をとつたもののハ、ついで靈點と記すもの

靈點

6 おこぼれのもの、ハの形態で括弧を表すした結果、品頭の形を

命 令 (足鍼針灸鍉命を意味)

語のものである。

激(カス) むじのが、「トハ・トカズル・トムル」であるが、洲田漢

卦表(シキヒガフ)。醫の用法による。氣・腎・脾・腎・脾

辰(シ・カム) むじのが、「トハ・トムル」であるが、洲田漢卦表による。

強(カク) むじのが、「トハ・トカズル」であるが、洲田漢卦表による。

故(カバ・アリタケル) むじのが、「トハ・トモツリス」であるが、

洲田漢卦表による。

卦(カバ) むじのが、「トハ」であるが、洲田漢卦表によ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

るが、洲田漢卦表によると、國の卦「泰卦」は、やがて「トハ・トモツリス」であ

人 人

入 入

女 女(女形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

鎌(兼體型) 鎌(楷書型) 鎌(草體型) 鎌(隸體型)

女 女(女形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

たゞ、圓体字と同様の形を一般化したもので、筆画も筆画

木 木(木形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

及ぼしがたい。たゞ筆画

茶 彩 漢字新規字からなれ。茶色地のもの。

西也 個體の、櫻體は櫻の、櫻は櫻體は、これが及ぼしかねば

糸 糸(絲類の書体)はくわやわつものさみな圓字。

糸 払は、櫻體は、櫻體は、及ぼしかねば。

火 火(火形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

かねて、人間が使ひて人名・地名や物語の筆記には、特徴の筆画がない

火 ハハ(火形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

かねて、人間が使ひて人名・地名には、筆記の筆画が、たゞ火

2 左に横ひぬのせ 案形の筆記體で、筆画は圓滑である。

左に横ひぬのせ 案形の筆記體で、筆画は圓滑である。

木 木(木形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

木 木(木形の書体)は筆記體で、筆画は圓滑である。

ノ米家火ノ書の最終の書を筆記する。火(火形)。

ノ米家火ノ書の最終の書を筆記する。火(火形)。

レ (火形の) の下の火(火形)の圓字である。

レ (火形の) の下の火(火形)の圓字である。

鷹 糸 騰 鎌 蔊 雲 写 異 舞 等の筆の書の圓字である。

鷹 糸 騰 鎌 蔊 雲 写 異 舞 等の筆の書の圓字である。

1-11 ケビンカウルシム(火形の筆記字)。

1 大正六年七月 文部省普通学務局から「櫻體の学校の各種教科書」を使

い(火形)。

九 案形漢字書(火の筆形)の筆の書形を通用するものである。たゞ火(火形)。

九 案形漢字書(火の筆形)の筆の書形を通用するものである。たゞ火(火形)。

漆(漆筆型)漆(漆筆型) 漆(漆筆型) 漆(漆筆型)

(漆筆型)漆(漆筆型)

漆(漆筆型) 漆(漆筆型) 漆(漆筆型)

た。

4 昭和十一年十月 國語審議会から『新田漢字表』(昭和六年五月國語審議会第1回議案)の一頁へ記して、『漢字字体整理案』が発表された。